

平成22年(2010年)
毎月1日・15日発行
発行/東村山市
編集/経営政策部広報広聴課
〒189-8501 東村山市本町1-2-3

☎ 042-393-5111(代表) ファクス 042-393-6846
市長へのファクス 042-393-9669
ホームページ <http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp>
携帯電話用 <http://mobile.city.higashimurayama.lg.jp/>



今号の主な内容

- 22年度予算(案)の概要、介護保険、国保…2面
- 読書活動、固定資産税、久米川築市、子育て…3面
- 健康、青少年の健全育成…4面
- レジャー農園、公民館、児童館、とんぼ工房…5面
- 国勢調査、消費生活、さくらまつり…6面

平成22年3月定例市議会 市長施政方針説明(要旨)

2月24日から開かれている3月定例市議会の初日に、平成22年度の市政運営等について、市長の施政方針説明がありました。

基本目標1 東村山の風土を守り、 つくり育てるまち

農業振興に努めていきます。また、平成13年度策定の農業振興計画が、10年を経過した新たな策定を予定しています。

※全文は市のホームページの「新着情報」からご覧いただけます。

第4次総合計画策定の 取り組み

総合計画審議会において、10年後の東村山の目指すべきまち、あるべき姿「将来都市像」の実現に向け、審議をいただいたところです。

「将来都市像」並びに「基本目標」は、市民ワークショップ「東村山の未来を考える市民会議」から提出いただいた「市への提言」や市民アンケートなど、皆様からの意見を、一つ一つ積み上げて作成されたところです。

特に将来都市像については、第3次総合計画で掲げた「緑あふれ、くらし輝く都市」に代わる新たな将来都市像として、「人と人、人とみどり」が響きあい、笑顔あふれる東村山」に決定したところです。

この将来都市像は、多様な市民が個性を発揮しながら、協働・協和のまちづくりを進め、自然環境と都市機能が調和する、市民一人一人が豊かな人生を歩み、希望を持つことができる東村山を目指すものです。私自身も「響きあいながら市政を推進していきたく」と考えます。

基本目標2 ゆたかな緑とゆとりの やさしいライフスタイルを つくるまち

環境基本計画の推進を確保するために、102の施策についての点検・評価を実施し、環境報告書としてまとめ公表しました。エコオフィスプランの策定、実行にとどまらず、クール東村山コンテストなど市民の皆さんへ向け、生活様式にかかわる問題提起をさせていただいたところです。

貴重な自然環境を守り次世代に伝えることは、地球温暖化現象や異常気象の抑制など、いまや地球規模での取り組みが必要となっています。

「緑の基本計画」を平成22年度に策定すべく取り組み、「東村山らしい景観」の実現に向け積極的に取り組んでいきたいと考えています。

環境を支える農のあるまち
農地は安全・安心な農作物を提供する生産基盤であるとともに、貴重な緑や防災上の空間地などの多面的な機能を有し、重要な役割を担っています。しかし、年々減少傾向にあり、農地の保全は大きな課題となっています。

引き続き、都市農地保全推進自治体協議会では、都市農地保全や相続税納税猶予制度の維持を国に求めていきます。

また、平成22年度は「農業経営パワーアップ事業補助金」を活用し、都市農業育成対策事業を推進するとともに、当市独自の認定農業者の支援制度を立ち上げるなど、

基本目標3 明日を拓く豊かな 心と創造力を 育てるまち

環境基本計画の推進を確保するために、102の施策についての点検・評価を実施し、環境報告書としてまとめ公表しました。エコオフィスプランの策定、実行にとどまらず、クール東村山コンテストなど市民の皆さんへ向け、生活様式にかかわる問題提起をさせていただいたところです。

また、新たな「環境基本計画」を平成22年度策定に向けて取り組み、目指す環境像への推進を図るべくパートナーシップの構築を目指していきます。

次に、現在の一般廃棄物処理基本計画についても、平成22年度に、新たな策定を予定しており、「廃棄物減量等推進審議会」の諮問に先立ち、市民の皆さんから意見を伺うため、意見交換会を6回開催させていたたく予定です。

また、リサイクルセンター整備基本計画は、周辺自治会を中心とした「検討会」を、現在までに6回開催させていただき、年度内にあと2回の開催を予定しています。

その意見や検討経緯などを踏まえ、基本計画の推進をさらに図っていきます。

また、市内青葉町の軽費老人ホーム「むさしの園」跡地につきましては、東京都東村山老人ホームの建替用地として活用する利用計画が提示され、同敷地の一部には、民設民営の保育園用地としての活用も予定されています。

基本目標4 誰もが健やかに暮ら せるあたがたいまち

保健やかな生活を支えるまち
多摩北部地域を中心に小児医療を担ってきた「清瀬小児病院」は、平成22年3月1日、府中市の小児総合医療センターに移転・統合され、小児医療の拠点として専門的な医療が整備されることとなりました。移転後の地域の医療体制は、多摩北部医療センターが引き継ぎ、市や医師会など関係機関と連携して小児医療の充実を図っていきます。

次に、高齢者が住み慣れた地域で生活を続けることができるよう、地域全体で支えていくことが重要です。

市では、介護保険事業計画に基づき、事業所の整備と高齢化に対応していきます。

平成22年度予算は、一昨年から続く景気低迷の影響などにより、大変厳しい財政状況に加え、政権交代による国等の動向の予測が困難であるなど、収支が厳しいだけでなく、例年以上に財政見通しの難しい年度となりました。

また、第3次東村山市総合計画から第4次東村山市総合計画へとつなげる行財政運営の締め括りの年度として、重要な予算と位置づけています。

※2面に予算(案)の概要掲載

北山公園で季節の花を お楽しみください

場所 東村山駅より徒歩約20分
(野口町3・4丁目)
※駐車場はありません。車での来園はご遠慮ください。
★市内のさくらまつりについては、6面をご覧ください。
問い合わせ 都市環境部みどり環境課

花の見ごろ
3月下旬 桜、水仙
6月上旬 花菖蒲
7月下旬 大賀ハス
9月中旬 曼珠沙華
※天候により見ごろがずれる場合があります。

転入・転出・ 転居にかかわる 臨時窓口を 開設します

開設日 3月28日(日)
4月3日(土)
時間 午前8時30分～
午後5時
場所 本庁舎1階

※臨時窓口の詳しい業務内容については、事前に各担当課へお問い合わせください。

○子ども総務課及び学務課の臨時窓口は、本庁舎1階市民課窓口にて開設します。

○下表の業務・臨時窓口以外の通常業務は行っておりません。

○臨時窓口開設日に休業している他機関への問い合わせが必要な業務については、手続きができません。

問い合わせ 各担当課

担当課名	取り扱い業務
市民課	住民異動届、印鑑登録申請、外国人登録、住民票の写し・印鑑登録証明書・戸籍(全部・個人)事項証明書・戸籍の附票の写し等の発行、住民基本台帳カードに関する業務(住民基本台帳カードの発行、電子ロkker利用者登録、公的個人認証サービス)及び電話予約サービスの受付は取り扱いできません。
保険年金課	国民健康保険・国民年金・後期高齢者医療に関する業務
子ども総務課	乳幼児医療費助成・義務教育就学児医療費助成・児童手当・ひとり親家庭等各種届出
学務課	新入学・転入学手続き

開設する窓口と取り扱い業務